

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまねと

8月号

令和2年8月1日

発行 NO.161

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

地域を花でかざるう



まち協コミュニティ部会「すいせん植え隊」

&

「放課後児童クラブ」花植え活動

「さしのべる 手から広がる 友達の輪」

「ありがとう 言葉一つで みな笑顔」

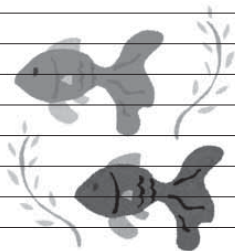
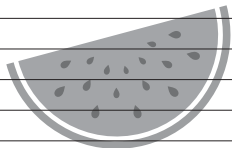
青少年のための大崎市民三本木会議



三本木 8月の予定

※新型コロナウイルス感染予防のため変更となる場合があります。
 ※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
 小：三本木小学校 中：三本木中学校 まち協：まちづくり協議会

1	土	
2	日	
3	月	三中：三者面談
4	火	
5	水	ひま：スイカわり 支：すくすくサロン(0)
6	木	支：なかよし広場「スイカわり」 三小：不審者対応訓練
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	山の日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	支：すくすくサロン(1)
19	水	支：すくすくサロン(2)
20	木	支：おはなし会 三小：お話朝会
21	金	ひま：避難訓練
22	土	三小：PTA 奉仕作業
23	日	
24	月	
25	火	支：出前一丁あそびの会
26	水	ひま：誕生会 支：のびのび身体測定
27	木	ひま：眼科検診
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	



ひまのすけくん

作：だんご

一輪のひまわり



<先月号の誤りとお詫び>
 先月号のひまのすけくん特集ページのFkR子兄のところが【上伊場里手】となっておりますが、正しくは【上伊場野里手】の誤りでした。ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫びを申し上げます。

まち協委員 コラム

九州地方から東海甲信地方まで大雨により大変な被害が出ています。西日本豪雨や熊本地震の傷がまだ癒えたとは言えないうちに再びの災害です。大崎地域でも5年前の9.11や昨年10月の大雨による被害があり、記憶に新しいものがあります。線状降水帯という当時、耳慣れない気象用語が今は当たり前のように使われています。

先月号でも述べましたが、「災害は忘れないうちにやってくる」が現実になってきているのではないのでしょうか。昨年毎戸に配布しました「災害対策行動表」や「ハザードマップ」を家族が話し合っ



て生かしてください。災害情報や避難情報の収集が最も重要になってきます。大雨になると外の音はなかなか聞こえてきません。情報はどのようにすれば収集できるかがカギになってきます。

新型コロナウイルスの脅威も収まる気配がありません。宮城県も感染者が100人の大台に乗ってしまいました。熊の出没情報もあります。危険情報が最近多く耳にするようになりました。

「今、そこにある危機」を回避するためには、一人ではなかなか難しいことが多いと思いますので、三人寄ればなんとやらで、情報を共有することでよい知恵も浮かんでくるのではない



By とみけん

行政区だより

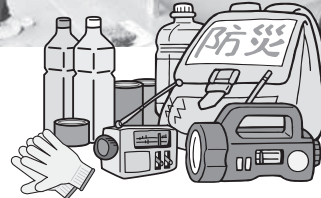
南谷地行政区で防災会議が行われました

■南谷地地区

7月11日(土)、南谷地行政区へ防災士を招き、地区防災担当者と地域の特性を考えながらハザードマップ、水害などについて学び、地区の防災マップ作成について意見交換を行いました。

また防災倉庫の点検も行い、防災士から防災機材、用品を各種イベントで使用しながら扱い方にも慣れていくことや、防災担当者内での防災機材、備品の情報共有が必要などアドバイスをいただきました。

南谷地行政区では近年の豪雨、台風被害を勘案し、「水防班」を新設しました。また防災担当者に看護師や水門担当者、防犯実働隊など実務を経験してきたメンバーを加え、多角的に防災について検討、対応できるようにしました。



■南新町地区

コロナウィルス感染拡大防止を心がけながら...



▲4月5日(日)に行われた恒例の廃品回収子供会の2年生～6年生親子58名が参加しました。

◀5月7日(木)、笑友会による除草作業が行われました。

6月13日(土)には、32名が参加して、コミュニティセンター花壇とプランターへ、マリーゴールドとベゴニアの花植え作業が行われました。

■新町地区

新しい生活様式を取り入れて...

「百才体操」再開しました!!

新町区では、7月3日(金)に「高齢者の集い」を開催し、18名が参加しました。コロナウィルス感染拡大防止の為、休止していたことから、久しぶりの再会に会話はずみ楽しい会食となりました。

7月6日(月)には、休止していた「百才体操」に25名が参加しました。新しい生活様式を取り入れて、1、2、3の掛け声は、小さな声で。久しぶりの体操に汗を流しました。



村上塗装

代表 村上 誠

携帯 080-6045-9913

〒989-6306 大崎市三本木新町二丁目2-7

協賛広告

屋根・外壁の塗装 雨どいの修理 など《見積無料》

地元でがんばる塗装屋です いい仕事しますので! よろしくお願ひします

ひまわり園

◆梅雨の晴れ間の外遊び◆



◆アサガオにみずまき◆



◆なかよし会でプレゼント◆

◆ジー先生と英語であそぼ◆



◆七夕まつり◆

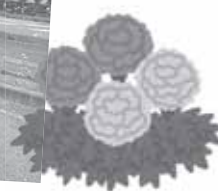


梅雨の晴れ間に、園児たちは元気に外に出ています。1歳児は水遊び、2歳児はアサガオに水をあげていました。6月18日に新しい外国語の先生がやって来て、5歳児3クラスでレッスンがスタートしました！初めは緊張していた園児たちでしたが、ユーモアたっぷりの先生にすっかり打ち解けていました。19日のなかよし会では、年長児からプレゼントが贈られていました。7月7日は七夕まつり、外はあいにくの天気でしたが、教室や願い事が書かれた短冊いっぱいの笹竹が飾られたホールで、先生から七夕の話を聞いて記念写真を撮りました。

放課後児童クラブ「夏」の世代間交流花植え 三本木まちづくり協議会・コミュニティ部会「すいせん植え隊」

7月10日（金）に「三本木放課後児童クラブ」の1～3年生の40数名の子どもたちと「すいせん植え隊」のメンバー8名とで、夏の世代間交流事業として、児童交流センター前の県道沿いの花壇に「マリーゴールド」の植栽活動を行いました。新型コロナウイルスで、5月の種まき事業はできなかったけど、部会のハウスで育てられた花苗320本を届けてもらい、児童たちは、元気に外での作業に参加して、みんなと交流をはかりました。

最後に、お楽しみのご褒美の「おやつ」が、部会長さんから児童クラブの代表の子に手渡されて、今日も植え終えた達成感もあり、梅雨空の下でもニコニコ笑顔の子どもたちでした。



大崎市チャレンジ事業交付金「地域防災マップ作成」事業が採択されました



5年前の台風18号や昨年の台風19号など大雨による被害は三本木地域にも大きな爪痕を残しました。今までの地震中心の防災マップから水害の際にも対応できる「地域防災マップ」の作成が必要との思いからチャレンジ事業へ申請しました。

三本木川北地区は標高差が1mのところもあり、国道4号線、県道涌谷三本木線、鳴瀬川左岸堤防に囲まれています。その為、特に内水氾濫が起きやすく、指定避難所までの経路についても先の大雨の際には冠水して通れない箇所もあったことから、標高をマップに示し、自宅からの避難経路を事前に把握することが大切と考えました。

7月11日(土)、大崎市図書館多目的ホールにて大崎市地域自治組織活性化事業交付金チャレンジ事業審査会が行われ、三本木まちづくり協議会から申請した「地域防災マップ作成」事業について地域性、計画性、発展性などが審査され、採択されました。「地域防災マップ作成」事業は三本木のモデルケースとして実施し、地区の防災会議での意見、提案なども組入れて完成させ、運用など検証し、他の地区へと展開していきたいと考えています。審査委員長からは「様々な人々を巻き込んで作り上げ、三本木、大崎市へと展開してもらいたい。また防災マップを充実させ、さらに防災意識を高めてもらいたい。」という講評をいただきました。



三本木まちづくり協議会からのお知らせ

三本木地域のみなさまには、日頃より三本木まちづくり協議会へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、6月6日に予定していましたが、三本木まちづくり協議会総会を取りやめ、書面決議とさせていただきます。代議員の皆さまより回答をいただき、議案第1号令和元年度事業報告、議案第2号収支決算、議案第3号令和2年度事業計画、議案第4号令和2年度収支予算について承認いただきましたことご報告申し上げます。

■令和2年度の事業計画

昨年度計画しました「新世紀公園クリーン活動」の定着化と部会構成団体を一同に会し、各構成団体間の情報交換、交流、講演会等を組み入れた「拡大委員会」の開催を行うことで事業計画をたてましたが、コロナウィルス感染拡大防止により、3月から6月まで、まち協の活動を休止し、事業計画に沿った活動を行うことが出来ませんでした。

このことから、残念ではありますが今年度の活動計画を縮小し、「拡大委員会」の開催を、来年度へ持ち越しすること。「新世紀公園クリーン活動」を地域のみなさんや各部会へ呼びかけて開催することを計画していましたが、今年度の活動はまち協委員のみで行うことを7月16日(木)でのまち協委員会において決議致しました。

以下、本年度の事業計画です。

- 三本木地域の情報発信で「広報さんぼんぎねっとの発行」及び「ホームページ」の更新
- 部会活動における連携支援
- 新世紀公園クリーン活動(まち協委員で行う)
- 新成人へのお祝い等(例年通り)

今後、コロナウィルス感染防止により、生活スタイルだけでなく、まち協の活動にも色々な制限や制約が出てくることから状況を受け入れ柔軟な対応が求められて来るものと考えております。その中でも三本木まちづくり協議会は、地域課題の解決に向けた姿勢を変えることなく追及し行動して参りたいと考えております。

本年度も、住民のみなさま方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

三本木まちづくり協議会 会長 本田 恭子

俳句

薫風に折れて投句の封書かな

二本柳 力 彌

夏つばめ母の背中の中張る葉

西塚 好 夫

思い切り忘れて行きぬ帰省の子

浅川 好 子

休校の屋根に燕の一番子

鈴木 勝 也

川堤歩いてゐたる雉の雄

阿部 和 子

日々草「またね」を交はず曲がり角

佐藤 邦 子

短歌

坂道に浴う緑蔭のひそけさに

黒き二匹の子猫じゃれ合う

老い我は菜ごもり生活街遠く

伊藤 ふみ子

娘の買物にドライブ気分

佐々木 和 子

喜寿までと宮城の山をひとつづつ

登山ガイドを手引きに登る

北国のもみ殻の香り含みつつ

手代木 亮 一

奥州りんご朝餉さわやか

阿部 郁 子

花束を届けし母の誕生日

八十九よと元気に語る

鈴木 真 子



1988年7月に三本木で初のJETプログラムによるALTが設置されました。それ以来2007年に帰国した小野剣さんまで、13人のJETプログラムからのALTが三本木に勤務しました。その後合併して大崎市になり、ALTは派遣会社から派遣されるようになりました。ALTとして三本木に住んでいた外国人たちとの交流を、記憶をたどりながら思い出を語ろうと思います。

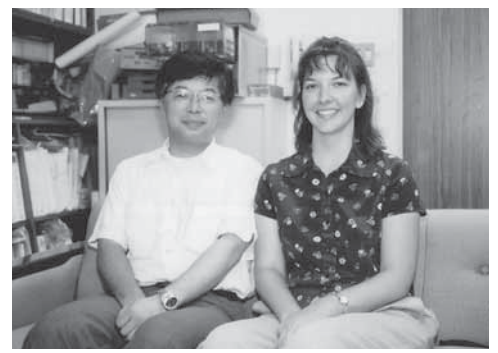
ALT編 カルメン・ポイヤー

9人目のALTはアメリカ、カンサス州出身のカルメン・ポイヤーさんです。明るくフレンドリーな女性でした。1998年から2000年までALTとして三本木中学校、小学校、幼稚園に勤務しました。三本木に着任したのが中学校が夏休みの時期でした。三本木の夏祭りや東北大学の国際祭り、などに行ってみました。赴任直後の三本木夏まつりでは、ゲストのにしきのあきらのまぶしい黄色の舞台衣装に圧倒されていました。カルメンさんからの手紙にもありましたが、学校が始まる前の夏祭りに浴衣で来ていた中学生たちとも交流していたようです。英会話クラブにも参加してくれました。ハローウィンやクリスマス、誕生会などのパーティも楽しみました。ダンスクラブにも参加して、文化祭で発表したこともあります。スキーにも何度か行きました。オニコウペではリフトから落ちてしまったことがありとても驚きましたが、幸い乗った直後で高さもなかったので大事には至らず、笑い話になっています。

2年目の5月に姉妹都市のダブリン市から訪問団が来ました。そのときカルメンさんと私で受け入れの対応をしました。グリーンハウスでランチの注文を手伝ってくれました。両親が来日して何日か滞在しました。英会話クラブで歓迎会をしました。ちょうどその時、リラ・ブルさんが、新潟での英会話教室の仕事が終了してアメリカに帰国する前に私の家に1週間滞在していました。彼女も参加して、カルメンさんのご両親の歓迎パーティをしました。カルメンさんのご両親も彼女と同じくとてもフレンドリーで楽しい人たちでした。数名で富士山にも登りました。ALTの仲間たちと一緒にフィリピンに行き、貧しい地域の人たちに家を建ててあげるといボランティアにも参加し、国際交流協会の総会の時に体験発表をしてくれました。ALTの仕事を2年間勤め学校で最後のスピーチをするというので、彼女の書いた原稿を日本語に訳しました。彼女がスピーチできるようにひらがなで翻訳した原稿を作りました。その時初めて彼女の学校での様子がわかり「へー、そうだったんだ」と納得しました。彼女自身三本木での生活を本当に楽しんでいました。友達も沢山出来て日本語もだいぶ上達した印象があります。スペイン語も話す人だったので私もスペイン語を頑張ったのですが、スペイン語をやろうとすると英語がおろそかになるということが分かり、スペイン語は断念しました。カルメンさんは帰国後テキサスに移り現在はテキサスで暮らしています。



▲着任した日アパートで



▲赴任した日役場で



▲来日したご両親



▲友人数名と富士山に登りました

協賛広告

もしもの時心強い、安心とまごころのサービスでお応え致します。《**会員募集**》

各宗葬儀
有限会社 **儀典社**

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

自宅葬(密葬)プラン	98,000円から
会館葬(密葬)プラン	128,000円から
会館葬(家族葬)プラン	200,000円から

彼女も三本木で暮らした当時の思い出を手紙に書いてくれたので、翻訳しました。
以下、カルメンさんからの手紙の訳です。

私に日本にいた時のことを思い出すチャンス을いただきとても感謝しています。三本木でALTをしたことは私の人生で一番の経験です。20年たった今でも温かい思い出として私の胸によみがえってきます。私の名前はカルメン・ポイヤーです。1998年から2000年までALTとして勤務しました。その時私は私が期待した以上に素晴らしいことを沢山、学ばせていただきました。来日する前に私は日本について、日本の文化についてまったく知識がありませんでした。最初の日本についてのレッスンは日本に向かう飛行機のなかでの経験。どうやって箸を使うかということでした。でもそれは大した問題ではありません。三本木の皆さんは私をとっても歓迎してくれました。夏に赴任したのでいろいろなお祭りに招いてくれました。そこでのちに私がALTとして教えることになる中学生たちと会いました。その子たちは浴衣を着ていました。ひまわりアイスクリームも初めて食べました。会う人、出会ったすべてのことが私にとっては新鮮なものでした。三本木での私の一番の印象はそれぞれの季節を味わうということです。それぞれの季節のイベントを楽しみました。春はお花見で美しい桜を楽しみ。サクランボの季節にはフルーツとしての桜を味わいました。秋にはキャンプに行き紅葉を楽しみました。冬にはスキーを楽しみました。今でも思い出すと笑ってしまう恥ずかしい経験ですが、伊東さんともう一人の友人とスキーに行ったときに私がリフトから落ちてしまったことがありました。それぞれの季節のイベントがとても楽しく、おいしい食べ物があり、すばらしい友人たちと一緒にでした。お祝いやパーティも楽しかったです。三本木の毎日の生活のなかにも楽しい思い出がありました。



▲送別会教育委員会の皆さんと



▲英会話クラブのメンバーと歓迎会



▲ご両親の歓迎会滞在していたリラさんと



▲三本木夏まつり、古川のALTと

中学生や小学生と登下校の時に一緒に歩くのも楽しかったです。英会話クラブや、ダンスクラブなどの地域のサークルにも参加しました。アパートで聞く田んぼのカエルの鳴き声も楽しい思い出です。マルダイで音楽を聴きながらおいしいコーヒーを何杯も飲みました。ジュエチャーをまじえた、つたない日本語を駆使して沢山の友達もできました。いちどひどい風邪をひいてしまい、体調をくずしたとき、真子さんが来てくれて風邪にいいものを作ってくれました。その時はとてもありがたくアメリカの自宅にいるようなあたたかな気持ちになりました。とある夕方自転車で乗っていた時のこと。とても大きな月がのぼるのを見ました。その時の月は金色に輝くととても大きな月で息をのむほどきれいでした。あとでわかったのですが、その時の月は田んぼの上に登るハーベストムーンだったようです。その時から毎年ハーベストムーンを見ます。でもあの時の月ほど素晴らしい月はありませんでした。月を見ると私がALTだったときのすべての素晴らしい思い出がこみ上げてきます。そして、地球の別の場所で三本木の友人たちも同じ月を見ているんだと思うと嬉しくなります。三本木の皆さんには心の底から感謝しています。

カルメン・ポイヤー

という内容の手紙がカルメンさんから届いています。原文をYショップと支所のエントランスに展示します。

取材・文責：伊東 仁

「クリーン大作戦」のおしらせ

ゴミのないきれいな三本木をつくるためみんなで地域の清掃を行う「クリーン大作戦」を開催します。皆様のご協力をお願いします。



◆日時 8月2日(日)

午前6時から(小雨決行)

※行政区によって日時の変更等がありますのでご確認ください。

- ◆集合場所 各行政区長が指示する場所
- ◆清掃箇所 行政区内の道路、公共用地の周辺など
- ◆主催 三本木公衆衛生組合連合会
(事務局/三本木総合支所地域振興課 ☎52-2111)

特別定額給付金の申請はお済みですか

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、国民1人あたり10万円を給付する特別定額給付金を受けるには申請が必要です。

申請期限が迫っております。まだ申請をされていない方は、お急ぎください。

◆申請期限 8月11日(火)

◆申請方法

- ①返信用封筒(切手不要)に申請書と添付書類を入れて郵送
- ②マイナンバーカードを持つ世帯主がオンライン申請(署名用電子証明書の暗証番号が必要)

お問合せ先 総務課特別定額給付金担当 ☎23-7396

夏まつり・イベント中止のおしらせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、三本木地域・大崎市内の夏まつりやイベント等が中止となっております。

三本木地域の夏まつり・イベント【中止】

- ◆ひまわりまつり 7月下旬~8月中旬
- ◆三本木夏まつり 8月14日(金)
- ◆ひまわり生活体験交流事業 8月5日(水)~7日(金)

大崎市内の夏まつり・イベント【中止】

- ◆おおさき花火大会(古川) 8月2日(日)
- ◆古川まつり(古川) 8月3日(月)・4日(火)
- ◆まつやま夏祭り(松山) 8月14日(金)
- ◆鹿島台わらじまつり(鹿島台) 8月14日(金)
- ◆おおさきジャンボ肉まつり(田尻) 8月31日(日)
- ◆全国こけし祭り(鳴子温泉) 9月5日(土)・6日(日)
- ◆政宗公まつり(岩出山) 9月12日(土)・13日(日)
- ◆鳴子音楽祭(鳴子温泉) 10月3日(土)・4日(日)

※欄内の月日は開催を予定していた日

七夕気分を楽しんでください!

6月30日(火)、三本木総合支所正面玄関に三本木地域婦人会が製作した七夕飾りを展示しました。

婦人会約70人が一羽一羽に新型コロナの早急な終息を願って製作したものです。



休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <https://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/6,22,16.html>



三本木地域のミニ統計

令和2年7月1日現在

人口 7,671人 (-17)
男 3,823人
女 3,848人
世帯数 2,711戸 (+8)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	左記の回収日が祝祭日でも回収します。
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行